

知の拠点セミナー特別講演会

「神岡での基礎科学研究 ―ニュートリノと重力波―」

梶田 隆章 東京大学宇宙線研究所長・教授

(2015年ノーベル物理学賞受賞)

日時 平成28年11月25日(金) 10時30分～12時00分

※10時受付開始

場所 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

「神岡での基礎科学研究 ―ニュートリノと重力波―」

東京大学宇宙線研究所長・教授 梶田 隆章

講演要旨：岐阜県神岡の地下では、1983年に始まったカミオカンデ以来スーパーカミオカンデやカムランドでニュートリノ研究が行われてきました。また現在は重力波の観測を目指すKAGRAの建設も進んでいます。

この講演では、スーパーカミオカンデでのニュートリノの小さい質量の発見やその後の研究、そしてその意義についてお話しします。

また今後期待されるKAGRAによる重力波の観測と、重力波を通して調べる宇宙についてお話しします。



定員 500名 参加費用 無料

申込 下記 URL からお申込みください。

<http://www.kyoten.org/seminar00.html>

申込期限 平成28年11月21日(月) 17:00

※定員に達し次第締め切ります。

問い合わせ 京都大学ウイルス・再生医科学研究所総務掛

kouen@frontier.kyoto-u.ac.jp

